

第2ヴァイオリン

中島光之

Mitsuyuki Nakajima



ヴァイオリンの魅力は、弾いている人の”今”の気持ちが伝わる音色

Q. 楽器を始めたきっかけは？

母親が作曲家だったので、気がついた頃にはヴァイオリンを始めていましたね。母がヴァイオリンに憧れていたそうで、2つ下の弟にも習わせていました。

Q. オーケストラ・プレイヤーを目指したきっかけは？

ヴァイオリンは好きで始めたわけじゃなく、仕事にするつもりはなかったんです。辞めてしまおうか、それとも趣味で続けるか…。進んだのは、立教大学の法学部。ヴァイオリンの先生から、立教には上手いオーケストラがあるからせっかくだから覗いてみては？と進められ、新入生を勧誘しているところを通りかかって、なんとなく見学に連れて行かれたら、そこではブラームス交響曲第4番の練習中。それまで、オーケストラなんて上手い人しかできないと思っていたから、ブラームスの4番が弾けるんだ！ってびっくりして、感動して、入団。大学ではオーケストラばかり頑張っていたので卒業するのに5年かかったんだけど(笑)、初めてヴァイオリンが好きになったと思います。卒業後は、もちろんプロになれるなんて思っていないから、進学塾の講師になって(主に国語・英語・算数)、オーケストラは趣味で続けるつもりだった。でも、先生って一日中、24時間、先生。趣味の時間でも、勤務時間が終わったから先生じゃなくなるわけじゃない。塾に就職して2年後、ヴァイオリンを辞める前に、心に区切りをつけるために力を試したいと思って、プロ・オーケストラのオーディションを受け始めた。アルバイトをしながら受け始めて丸一年。雑誌「音楽の友」に山響のオーディション情報を見つけ、運よく合格したんです。

Q. ヴァイオリンの魅力をお教えてください。

音色(ねいろ)。音色につきると思う。すごく弾く人の気持ちと繋がっている、気持ちが伝わる音色。「良い音」にはいろんな種類がある。音楽の表情だけじゃなくて、弾いている人の”今”の気持ちが出るので、面白い、難しい、怖いところがあるけど、そこが良いなと思います。

Q. 好きなヴァイオリニストは？

若い頃はハイフェッツ。ほとんどの人がそうだと思う、格好良いからね。弦楽四重奏を始めてからは、モザイク弦楽四重奏団のヘーバルト、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団のエルベンが好きです。

Q. 弦楽四重奏について

弦楽四重奏は、オーケストラよりもアンサンブルが密。より個人対個人でアンサンブルが面白い。「山形弦楽四重奏団」を結成したのは17年前で、倉田譲さん(ヴィオラ)が最初からのメンバー。今月23日の定期演奏会が第63回目になります。

Q. 好きな作曲家は？

いろいろありますが、一人選ぶとすれば、フォーレ。すごく美しいんだけど、感情が抑制されたような美しさが大好きですね。一番好きな曲はフォーレの弦楽四重奏曲。

Q. 現在の使用楽器について教えてください。

イタリア・ポローニャの「ボッジ」。1916年製で、去年ちょうど100歳でした。

Q. 山形の最初の印象をお教えてください。

オーディションのときに来たのが初めてで、4月29日だったかな。山形駅のホームに降りたときに、空気がおいしくてびっくり。空気がおいしくて、初めて感じました。

Q. 山形でお気に入りの場所などはありますか？

温泉ですね。日帰りの温泉で良いところがたくさんあるので、リハーサル前にもよく行ったりします。そんなことができるの山形しかないよね！臥龍温泉が特にお気に入り。

Q. 休みの日は何をして過ごしていますか？

休日は全部、四重奏の練習です。年4回の定期演奏会とほかの依頼演奏会があるので。これはもはやライフワークなので、時間をかけたいしね。時間が取れば、家族と過ごす時間を大切にしています。

Q. 最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

山響の一番の特色は、お客様との距離が近いこと。N響でさえ東京の人みんなが聴いているわけじゃないのに、山形ではほとんどの人が学校で山響を聴いたことがあるというのは特殊なこと。それだけ身近な存在なんだけど、それでも、まだまだ聴いたことのない人がたくさんいる。弦楽四重奏でボランティアに行った先でも、初めてヴァイオリンを見たと言われることもまだまだ多い。山響はたくさんの方に聴いてほしいという想いでスクールコンサートなどをずっとやってきているけれど、編成にこだわらずにもっと出掛けていけば普段なかなか縁がないようなところに行って、こんな良いもんだって聴いていただけたらと思うんです。チラシを配っただけでは興味がなければ見ないけれど、ご縁があれば、いろんなところで演奏していることに気付いてもらえるきっかけになると思う。これからもオーケストラもアンサンブルでもいろいろなお客さんへ行って演奏するので、少しでも多くの方にどんどん足を運んでいただけたら嬉しいです。